

各県だより 速報版

鹿児島県遊協傘下組合員ホールが遊技客を救助

鹿児島県遊技業協同組合傘下組合員ホールのナンニチ新栄店（鹿児島市）は、2021年12月21日（火）、遊技中に意識不明・心肺停止状態となった高齢男性を、従業員が迅速・的確な対応で蘇生させ救急隊に引き継いだ。

事案は、21日18時頃、店内でパチスロを遊技していた70歳前後の男性客が意識不明に陥り、更に心肺停止状態となったもので、これを発見した従業員3名が連携し、迅速に心臓マッサージ、救急隊への通報、AEDの準備を行っていたところ、約10分後に男性はAEDを使用する直前に蘇生し、救急隊によって病院に緊急搬送され、その後、搬送を行った救急隊から「無事、意識も戻り命は助かりました。」との連絡があったものである。

本件は、組合及び法人で救急法を訓練していたことにより、自信を持った迅速な対応が緊急時の救命事案に繋がったもので、鹿児島県遊協では、2022年3月24日開催の理事会の席上、同店に理事長表彰を行った。

全日遊連においても、本件報告を受け、2022年5月9日付で人命救助感謝状を発行した。

○鹿児島県遊協理事長表彰の様



○全日遊連からの感謝状

